

グローバル人材インクルージョン、組織の業績や従業員エンゲージメントにおけるインクルージョンの影響

研究代表者：立命館アジア太平洋大学 教授 ALCANTARA Lailani L.

研究内容の概要

インクルージョンとエクスクルージョンへの注目が高まっている一方で、個人が職場でインクルージョンとエクスクルージョンをどのように経験し、乗り越えているかについての研究は限定的です。そのため、従業員が自分の職業的・社会的世界を探求する過程で感じるインクルージョンとエクスクルージョンについてはほとんど知られていません。このギャップを埋めるために、この質的研究では、解釈的アプローチを用いて、日本で働く外国人人材 52 名に詳細なインタビューを行い、職場における個人の生きた経験を通して、インクルージョンとエクスクルージョンの現象を調査しました。このアプローチにより、外国人社員がどのようにインクルージョンとエクスクルージョンを経験し、それをどのように乗り越えているのかについて、新たな理解が得られました。この分析では、インクルージョンとエクスクルージョンがどのように考えられているかについての基礎的な仮定が明らかにされ、個々の回答の範囲における結果が明らかとなりました。インクルージョンとエクスクルージョンは多面的であり、自分自身や他者に起因し、職場での個人のパフォーマンスや幸福に影響を与える意図しない結果を伴うことが示唆されました。